様式第3号(第5条関係)

|  |
| --- |
| 騒音特定施設等の種類ごとの数変更届出書年　　月　　日　　　　沼田市長　　様届出者　住所　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　群馬県の生活環境を保全する条例第66条第1項の規定により、騒音特定施設等の種類ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。 |
| 工場又は事業場の名称 | 　 | ※整理番号 | 　 |
| 工場又は事業場の所在地 | 　 | ※受付年月日 | 年　　月　　日 |
| △騒音又は振動の防止の方法 | 別紙のとおり。 | ※施設番号 | 　 |
| 　 | ※審査結果 | 　 |
| ※備考 | 　 |
| 特定施設の種類 | 騒音特定施設・振動特定施設の別 | 型式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻 | 使用終了時刻 |
| 騒音特定施設 | 振動特定施設 | 変更前 | 変更後 | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) | 変更前(時・分) | 変更後(時・分) |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

　備考　1　特定施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、条例第66条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされているときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。

　　　　2　特定施設の種類欄には、群馬県の生活環境を保全する条例施行規則別表第12又は別表第13に掲げる項番号及び名称を記載すること。

　　　　3　騒音特定施設・振動特定施設の別の欄の記載については、該当の欄に○印を記載すること。

　　　　4　※印の欄には、記載しないこと。

　　　　5　法人の場合にあっては、「住所」とあるのは「主たる事務所の所在地」と、「氏名」とあるのは「名称及び代表者氏名」とすること。

　　　　6　別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。